

事 務 連 絡
令和3年9月29日

市内 障害児通所支援事業所 管理者 各位

健康福祉局障害保健福祉部障害福祉課長

【新型コロナウイルス関連】令和3年9月1日以降の障害児通所支援事業所の対応について(通知)

日頃より本市福祉行政に御協力いただきありがとうございます。

現在、新型コロナウイルス等特別対策措置法に基づく緊急事態宣言が発出され、川崎市立の学校においても、短縮授業などの対応がなされています。厚生労働省からも、令和3年9月22日付「新型コロナウイルス感染症防止のための障害児通所支援に係るQ&Aについて」が発出され、「分散登校等」にかかる報酬の取扱いについて示されましたので、本市でも同様の運用をするものとし、対応等を通知いたします。

なお、今後情勢の変化などにより国や県から新たな考え方が示され、対応が変更となる場合には、随時お知らせいたします。

1 川崎市教育委員会が示す市立学校の教育活動等について

川崎市教育委員会からは、令和3年8月27日付通知、9月9日付報道発表「9月13日以降の市立学校の教育活動等について」により、次の通り教育活動等について示されています。

- ・令和3年8月31日（火）まで夏休みを延長
- ・令和3年9月10日（金）まで午前中授業を行い、給食ののち下校する
- ・令和3年9月13日（月）以降は通常授業として、午後の授業も再開する

2 学校が分散登校等になった場合の学校休業日単価の適応について

川崎市では令和3年9月以降は「分散登校」は行っていないが、午前中のみ「短縮授業」を実施しています。その期間を厚生労働省通知の「分散登校等」と考え、次の通りの対応とします。

- | | |
|---|---------|
| (1) 令和3年9月1日～9月10日までの期間で短縮授業となり、
通常の利用開始時間より前からサービスを提供した児童 | → 学校休業日 |
| (2) 令和3年9月13日以降の通常授業時で、通常の利用開始時間よりサービスを受けた児童 | → 放課後 |
| (3) 新型コロナウイルス陽性者の発生等により臨時休校している
期間中に、サービスを提供した児童 | → 学校休業日 |

裏面 有

- ※ 本通知の取扱い、川崎市立の学校に通う児童を対象としており、川崎市外の学校に通う児童については、当該児童の通う学校のある市町村の取扱いを御確認ください。
- ※ 通常授業の期間であるが、新型コロナを理由として自主的に登校を控えた場合に、川崎市の学校は欠席としておらず、オンラインでの指導を行っています。そのため、通常の利用開始時間よりも前からサービスを提供した場合でも、学校休業日として取扱いせず、放課後として対応をお願いします。

（ 障 害 福 祉 課 給 付 担 当 ）
TEL 044-200-2675
FAX 044-200-3932